

お手入れのしかた

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、本体が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（おおむね6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
 - 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水を浸した布を固く絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- ※化学ぞうきんを使ってお手入れする際は、使用する化学ぞうきんの注意書に従ってください。
製品によっては、プラスチックに悪影響を及ぼす場合があります。
- シンナー、ベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤などをかけたりしないでください。
変色・変形、または破損の原因になります。

仕 様

型 番 / 品 番	LT-Y40D6G-RP / 06-1690	LT-Y48D8G-RP / 06-1691	LT-Y60DAG-RP / 06-1692
定 格 電 圧	100V 50/60Hz	100V 50/60Hz	100V 50/60Hz
消 費 電 力	100%点灯時：40W 50%点灯時：20W 常夜灯点灯時：約1W 待機電力：約0.5W	100%点灯時：48W 50%点灯時：24W 常夜灯点灯時：約1W 待機電力：約0.5W	100%点灯時：60W 50%点灯時：30W 常夜灯点灯時：約1W 待機電力：約0.5W
全 光 束	100%点灯時：約3200Lm 50%点灯時：約1600Lm	100%点灯時：約3800Lm 50%点灯時：約1900Lm	100%点灯時：約5000Lm 50%点灯時：約2500Lm
エ ネ ル ギ ー 消 費 効 率	100%点灯時：約80Lm/W	100%点灯時：約79.2Lm/W	100%点灯時：約83.3Lm/W
使 用 場 所	室内用 6畳	室内用 8畳	室内用 12畳
定 格 寿 命	約40,000時間 ※1	約40,000時間 ※1	約40,000時間 ※1
質 量	約1.0kg	約1.0kg	約1.0kg

※1 定格寿命とはあらかじめ設定した条件下での平均値です。使用条件により、寿命の長さは定格寿命と異なる場合がありますので、ご注意ください。

※LED素子には光色、明るさにバラツキがあるため、同じ型番の商品でも光色、明るさが異なることがあります。

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。

-----（キリトリ線）-----

保 証 書（持込修理）

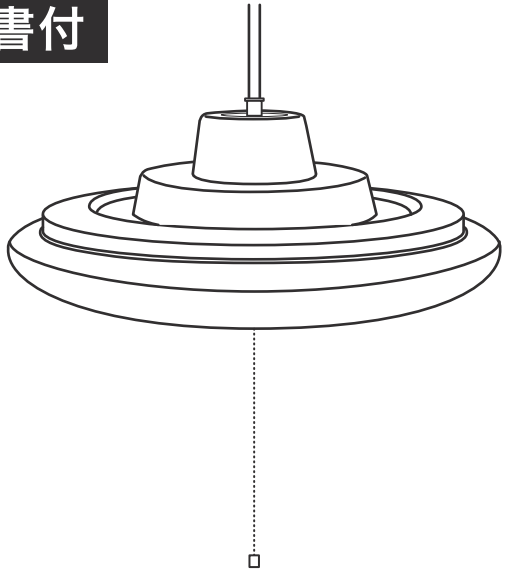
品 名	LEDペンダント用光源			★お買い上げ日： 年 月 日
型番	LT-Y40D6G-RP LT-Y48D8G-RP LT-Y60DAG-RP	品番	06-1690 06-1691 06-1692	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）
お 客 様	ふりがな ★お名前 様			
	ふりがな ★ご住所 〒 ー			
	電話 （ ）			
修理メモ				
販 売 店	★住所 店名 電話			

（注）★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

OHM ELECTRIC INC. LED照明器具

LEDペンダント用光源 取扱説明書

保証書付



LT-Y40D6G-RP
（品番：06-1690）

LT-Y48D8G-RP
（品番：06-1691）

LT-Y60DAG-RP
（品番：06-1692）

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
施工の前・ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後まで
お読みになり、正しく施工してください。
この取扱説明書（保証書付）は、いつでも見ることで
きる所に保管してください。

工事店様へ この説明書は必ずお客様にお渡しください。

LEDペンダント用光源の特徴

セード選択自由に

お好きなセードと組み合わせて使える。

長寿命LED

光源の交換が不要で手間いらずだから、ローコスト！！

均一に発光

カバーに影がなく、均一に発光。

省エネ

蛍光管シーリングライトとの比較。

低UV

紫外線が少ないので色褪せしにくく、虫も寄り付きにくい。

目にやさしい

チラツキが少なく目にやさしい。

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	使用上のご注意	3
	各部の名称	4
	器具を取り付ける前に	5
	取り付け上のご注意 取り付けできない天井と配線器具	
	器具の取り付け方	6
使いかた	準備 天井に付いている配線器具を確認する 1.配線器具に引掛シーリングキャップを接続する 2.シーリングカバーを天井面に押し上げる 3.コードの長さを調節する.....	7
	4.器具の傾きを調整する	
	あかりをつける・消す	8
	必要するとき	
	故障かなと思ったら	8
	ご使用上に関するお知らせ	8
	愛情点検	9
	無料修理規定	9
	お手入れのしかた	10
	仕様	10
	保証書	10

安全上のご注意

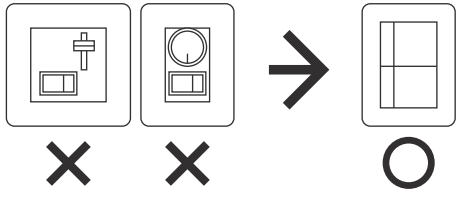
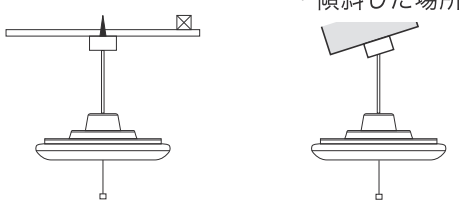
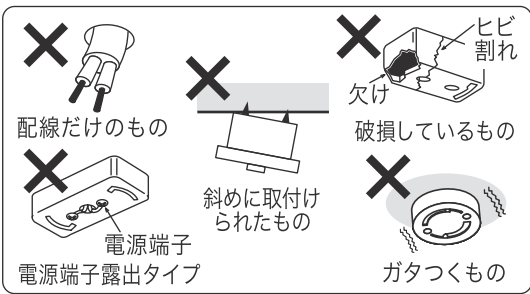
必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。（下記は図記号の一部です）

 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	  してはいけない内容です。
 注意 「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。	 必ず実行していただく内容です。

 警告			
 必ず守る	■壁スイッチ ●調光機能がついた壁スイッチの場合は一般用の入切用スイッチに交換する。 火災のおそれがあります。  ◎販売店、工事店に交換を依頼してください。 （交換には資格が必要です。）	 分解禁止	●器具を改造したり、部品交換したりしない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
	■取付面 ●次のような場所には取り付けない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。 ・補強のない場所（ベニヤ板や石膏ボードなど） ・傾斜した場所  ◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。 ●がたついたり、破損している配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない。 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。 	 必ず守る	●本体の取り付けは、取扱説明書に従い確実に 行なう。 ●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。 火災の原因になります。 ●交流100ボルトで使用する。 過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。 ●煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。 火災、感電のおそれがあります。 ●異常・故障時は直ちに使用を中止する。 速やかに電源を切り、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。 ●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する。 火災のおそれがあります。※スイッチの交換には資格が必要です。販売店、工事店に交換を依頼してください。 ●取り付け、取り外しやお手入れの際には、必ず主電源を切る。 主電源を切らないと、感電の原因となります。 ●本体のすき間に金属（ヘアピン・針金・クリップなど）を差し込まない。 火災、感電の原因となります。 ●スイッチの操作のひもなどに無理な力をかけない。 落下によるけがのおそれがあります。 ◎引きひもにぶらさがったりしないでください。

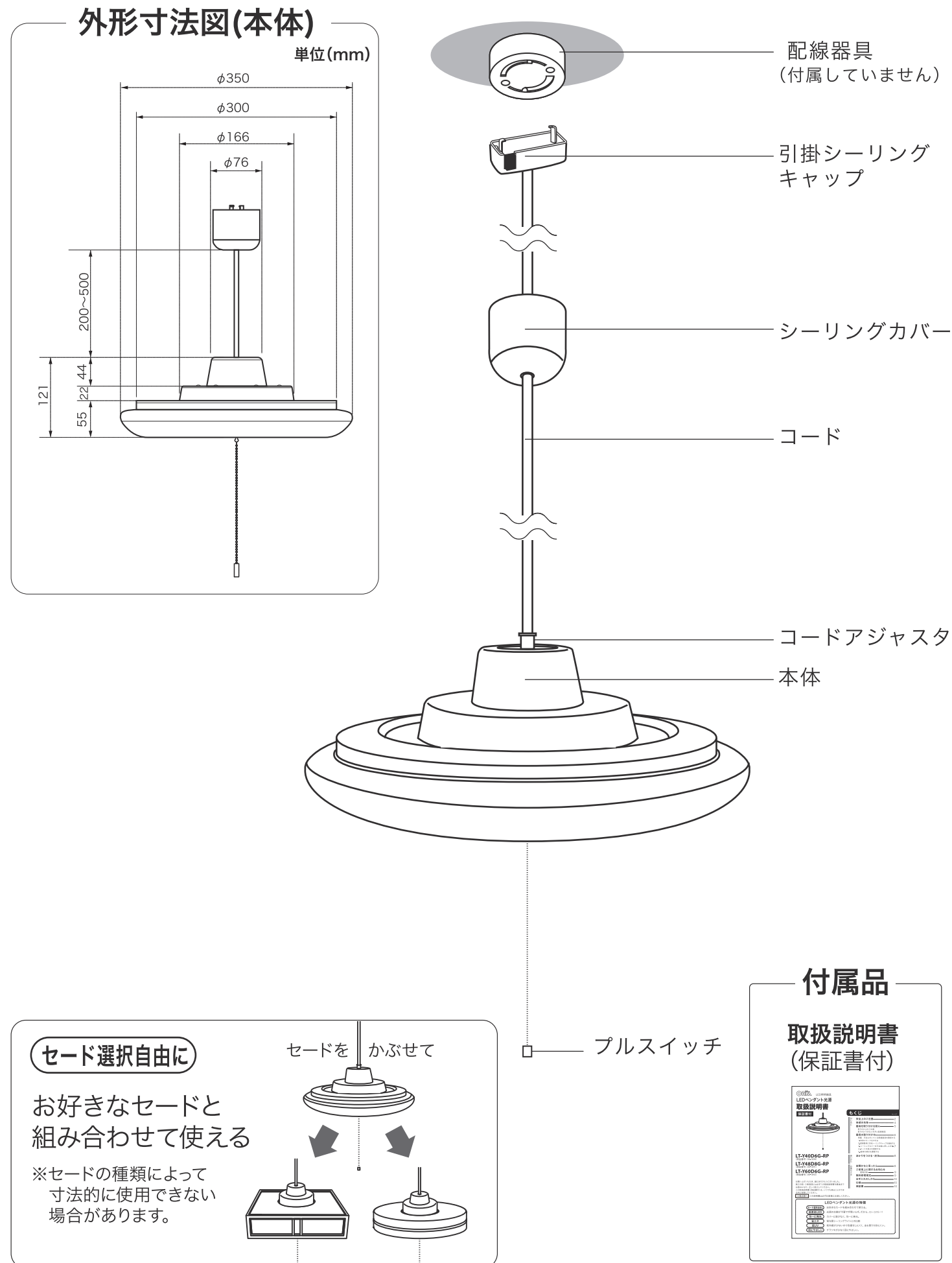
 注意			
 禁止	●本体が一部破損したまま使わない。 使用を中止し、修理を依頼してください。	 必ず守る	●照明器具には寿命があり、設置して8～10年経つと外観に異常が無くとも内部の劣化が進行するので、点検・交換する。 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。（周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。） ※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）
	●温度が高くなるものを器具の下に置かない。 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。火災、本体の変形、落下のおそれがあります。		●付属の梱包材は取り除いて本体を使用する。 取り忘れたまま使用すると、火災の原因になることがあります。 自治体のルールに従い、廃棄する。
	●点灯しているLEDを直視しない。 目に悪影響をおよぼすおそれがあります。		●引掛シーリングキャップを天井の配線器具に確実に取り付ける。 器具落下の原因となります。
 接触禁止	●点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触れない。 やけどのおそれがあります。	 水ぬれ禁止	●取り付けする照明器具の質量は、セードを含めて5Kg※以下のものを使用する。 器具落下の原因となります。 ※本製品の質量は約1.0kgです。
 水ぬれ禁止	●浴室などの湿気の高い場所や屋外で使用しない。 火災・感電の原因になることがあります。		●シンナー・ベンジンなど揮発性のものやアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。 強度の低下、変色、変形、故障の原因になります。

使用上のご注意

- ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くでご使用の場合、雑音が入ることがあります。
- 天井の取り付け面の構造や材質により、取り付け面が変色等を起こす場合があります。

各部の名称

図は一部簡略化した部品図です。



器具を取り付ける前に

取り付け上のご注意

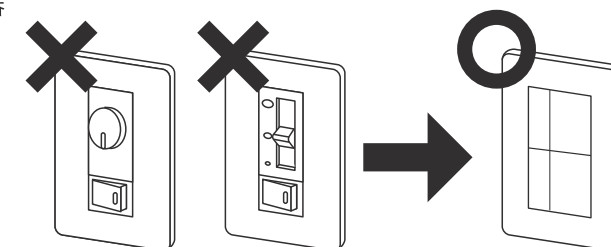


警告

■壁付調光器のある回路では使用しない。

本器具を取り付ける電源回路 (壁スイッチ等) に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり、使用できません。

右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。



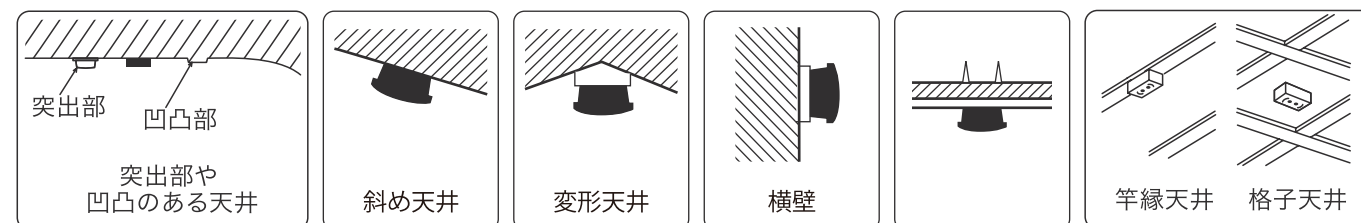
調光器付壁スイッチ代表例

調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。
(交換には資格が必要です。)

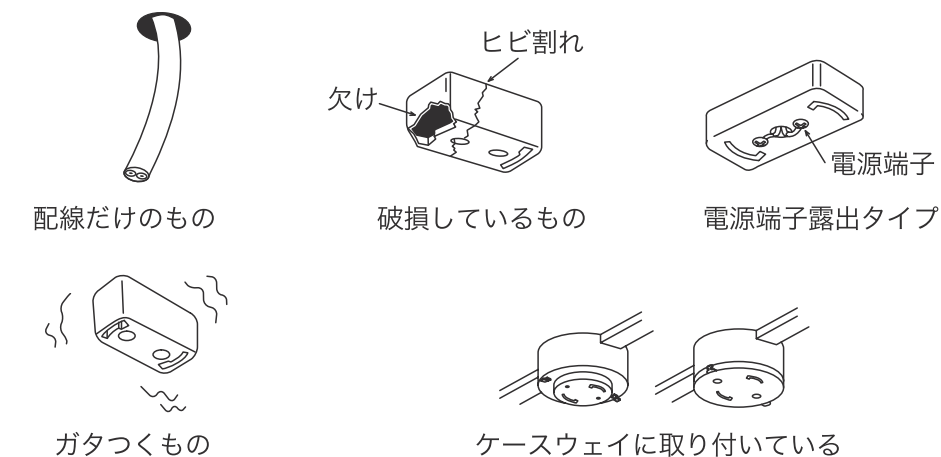
取り付けできない天井と配線器具

■下図の天井には取り付けできません。

- 傾斜した場所・変形した場所・横壁に取り付けない。
落下によるけがのおそれがあります。
- ベニヤ板などの強度の弱い場所に取り付けない。
落下によるけがのおそれがあります。



■下図の場合は、電気工事店か 販売店にご相談ください。



■引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下するおそれがあります。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

器具の取り付け方

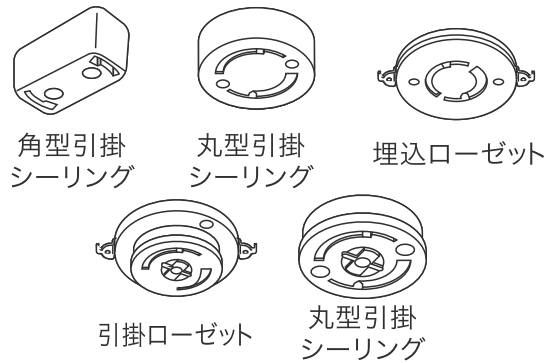
安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、器具の取り付けを行ってください。

準備

天井に付いている配線器具を確認する

これ以外の特殊な引掛シーリングには取り付けできません。
販売店（工事店）にご相談ください。
※配線器具にガタつきや破損が無いことを確認してください。

天井に右図のような器具が取り付けられている場合、取り付けができます



配線器具に引掛シーリングキャップを接続する。

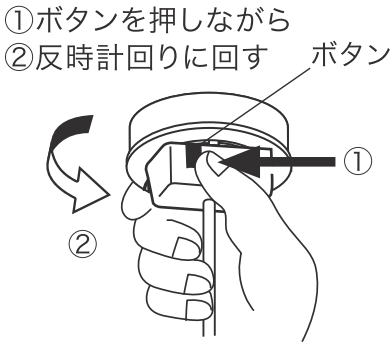
時計回りに回して確実に取り付ける。



チェック2

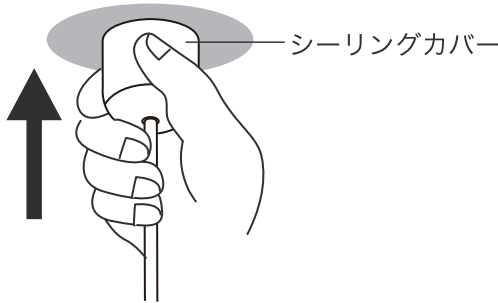
取り付け後、ボタンを
押さずに反時計回りに回して、
外れないことを確認する。

取り外し方



シーリングカバーを天井面に押し上げる

配線器具と引掛シーリングキャップが見えないように、コードを持ってシーリングカバーを押し上げてください。



1

2

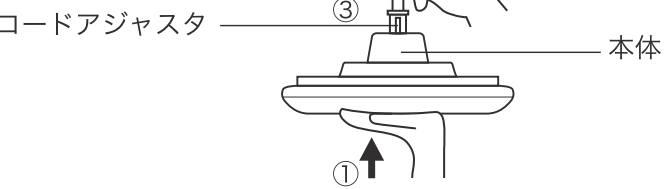
注意 ●落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

コードの長さを調節する

(短くする場合)

- ① 本体を支える。
- ② 本体内にコードを押し込む。
- ③ 長さ調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。

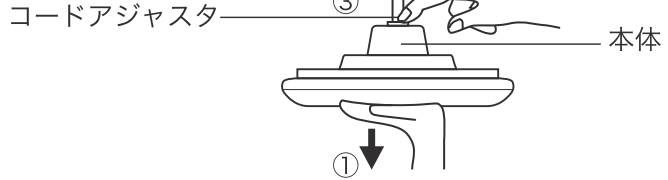
(短くする場合)



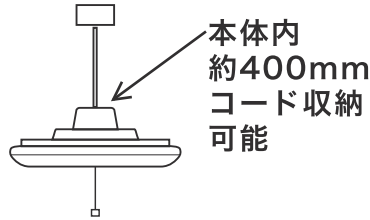
(長くする場合)

- ① コードアジャスタを押える。
- ② 本体を押し下げる。
- ③ 長さ調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。

(長くする場合)

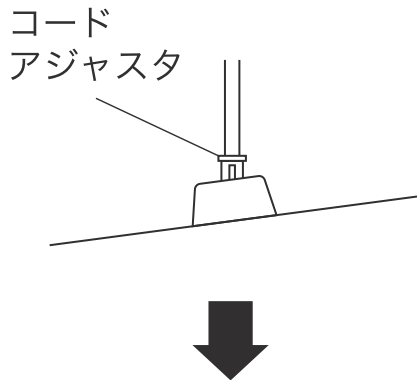


コード長さ調節可能範囲

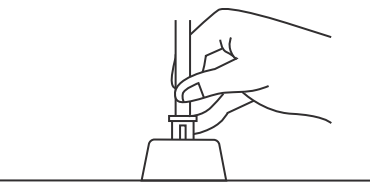


器具の傾きの調整をする

●コードアジャスタが傾いていると、器具の傾きの原因になります。
コードアジャスタをつまみながら、器具が水平になるように調整してください。



●コードを最後まで引き上げると、コードアジャスタが傾きやすくなります。
コードを少し押し込んで、まっすぐになるようにコードアジャスタを引き上げてください。



3

4

